



小竹町町会HP構築提案書

サービスグラント小竹町会
ウェブサイト制作支援チーム

「小竹町会」ホームページのあるべき方向性

「小竹町会」ご近所サイトとして
町会加入の「きっかけ」づくり

次世代の町会を担う「若者」
を意識した構成・環境

As-Is

● 「一般的な」町会サイトの現状

興味を持つためのきっかけにならず、
「誰も見ない」サイトになっている



△ 記事



× スマホ



× メール

「ご近所」コンテ
ンツがなく親しみがわ
わかない
スマホ/メールの対
応がされていない



To-Be

● 「あるべき姿」のイメージ

「親しみを感じいつでも集まれる近所」
見知った人、場所がある/アクセスしやすい

「ご近所」「親しみ」
を感じるサイト

- ・ 「近所のひと」に焦点
- ・ アクセスしやすい環境



「親しみやすい」
町会コンテンツ

「申し込みをしたい」
メール

「気軽に」アクセス
スマホ対応

「ご近所があつまる」
チャット/簡易SNS



「小竹町会」ホームページ構成

【内容的観点】あるべき情報/環境

1. 町会組織や活動の紹介
2. 町会イベントの情報提供
3. 町会会館の紹介
4. 防犯・防災への取り組み

【機能的観点】町会加入促進のきっかけづくり

1. 「小竹町」の地域情報(町の歴史など)
2. 「街の魅力」「街で活躍する人」の紹介
3. 「小竹町会」町会長紹介
4. 「ご近所の人」が集まるSNS窓口
5. 「若者」の町会加入促進/メール受付

「あるべき町会ホームページの内容・機能」

「小竹町会」の紹介

小竹町会組織・サークルやイベント紹介

地域情報の提供 町会会館利用受付

廃品回収情報

町会会館利用

「見たくなる」 コンテンツ

廃品回収情報

町会会館利用

町会加入促進

若者向け会員タイプ

メール受付

上記4つを併せ持つ「町会サイト」が果たす役割

「小竹町」への愛着を生み、あらゆる世代層が訪れる「ご近所」のためのホームページ

コンテンツ案①:「音楽の街_小竹町紹介」

「武蔵野音楽大学キャンパスツアー」コンテンツの企画について

目的:「音楽の街_小竹町」を訴求するコンテンツ案として近隣に立地する「武蔵野音楽大学」の大学紹介をメインとするコンテンツを作成する。

内容:小竹町域に立地する大学寮「むらさき寮」に入寮する学生さんの協力を頂き大学施設(それにまつわる学生生活)、音大生が通う近隣のお店などを紹介いただく。また、「小竹町」への印象、思いをインタビューする記事を掲載する。

要件:学生さんの協力を得られない場合は、町会長や根岸さんによる紹介ツアーとする。

※女子学生であることのリスク考慮。横顔のみ、イニシャルのみ等本人特定できないよう注意

実施:武蔵野音楽大学のキャンパスツアーが12/10(日)に予定されており、撮影/インタビューできるよう事前に調整する

■「武蔵野音楽大学_キャンパスツアーwith学生さん」コンテンツ構成案

項目	内容	事前ご準備頂くもの
冒頭	「武蔵野音楽大学及び学生さんの紹介」 ・「江古田新キャンパス」の概要紹介 ・学生さんの武蔵野音楽大学入学経緯、専攻や入寮経緯など	江古田新キャンパスで好きな施設の事前ヒアリング
コンテンツ1	「江古田新キャンパス」の紹介 ・経緯(竣工、コンセプトなど)などの情報(ありもので可) ・学生さんによる設備、施設紹介、そのエピソード	なし
コンテンツ2	「むらさき寮(小竹町)」に住んでみての学生さんインタビュー ・学外(小竹町域外でも)で良く行くところ、好きなお店など ・「むらさき寮(小竹町)」に住んでの印象、イメージ、感想(小竹町のすきなところ) ・卒業までの学生生活の豊富、やりたいこと、やってみたいこと ・(将来音楽に携わる職業を目指す場合)将来の夢、音楽への携わり方	左記の回答

コンテンツ案②:町会長ご紹介ページ

「小竹町会長インタビュー」コンテンツの企画について

目的:町会長へのインタビュー記事をコンテンツ化することにより、町会への親しみを感じて頂く。

実施内容:質問項目をあらかじめ準備、話の拡がり質問をするフリー形式とする。

今後の展開:町会長にはじまり、町会の主要メンバーへのリレーインタビューができれば・・・。

■「町会長インタビュー」サイト構成案

項目	内容	事前ご準備頂くもの
冒頭	<ul style="list-style-type: none"> ・小竹町会会長 氏名、就任年月日、任期 ・就任された経緯について(自薦/他薦、動機など) ・「小竹町会」町会長の役割(お仕事)ご紹介 	左記の回答
質問1	<p>「ご趣味について」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どれくらい継続しておやりになられているか ・おもしろいところ、つながったひとのご縁など 	左記の回答 趣味の写真(数枚)
質問2	<p>「幼少時の思い出」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小さいころの印象的な思い出 ・(小竹町住まいであれば)昔の小竹町について/(小竹町以外であれば)その町のご紹介 ・幼少からのご友人、人とのご縁があれば、そのエピソード 	左記の回答 幼少時の写真(数枚)
質問3	<p>「小竹町会の活動」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町会活動(イベントも含めて)で、特に町会長がお好きなもの、力を入れているもの ・「小竹町会」が大事にしていること、町会長さんの小竹町会に対する思い ・「小竹町会に住む若者」に対しての思い、言葉がけ 	左記の回答 町会活動の写真(数枚)
質問4	<p>「小竹町会ホームページ」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作成中のホームページに期待する役割、ホームページ上で実施していきたいこと ・小竹町の「コミュニティ作り、その活性化」に大切だと思われること ・その他ひとこと 	

機能案①:小竹町サポーター(仮称)受付フォーム

コミュニティ活性化のため、町会活動/イベント参加に距離があった層に「気軽に小竹町会の仲間」になる手段を提供する

加入促進のターゲット選定：町会活動から距離が遠い世代、属性の層に対し、町会を応援する、好きになってもらう「新たな会員」と認定する

課題：「小竹町会サポーター(仮称)」から正会員になるためのフォローアップ施策が必要。また、町会費収納の手段を提供できるか。

■ 仮説：加入促進対象の選定

■ 男女_年齢別_小竹町町域人口

年齢区分	想定属性	男性	女性	合計
0~6	未就学児	268	256	524
7~12	小学生	159	149	308
13~15	中学生	88	69	157
16~18	高校生	70	82	152
19~22	大学生	206	192	398
23~30	独身	680	727	1,407
31~50	子育て世代	1,598	1,604	3,202
51~65	シニア1	722	736	1,458
66~	シニア2	646	991	1,637
合計		4,437	4,806	9,243

町域全人口の
19.5%を占める

電子メール
による加入受付

■ 事例：電子メールによる加入申し込み受付

電子メールによる入会申し込みを受け付け (横浜市都筑区)	都築区は、区役所ホームページで「自治会・町内会」入会届を配布し、電子メールで加入申し込みを受け付けている。区役所から当該自治会長・町内会長に提出し、自治会長・町内会長から加入申込者に連絡が入る仕組み。
---------------------------------	--

自治会・町内会への加入・お問い合わせ

申込用紙をダウンロードして必要事項を記載の上、都筑区役所までご持参していただくか、Eメールに申込用紙を添付してお送りください。(FAXも可) また、Eメールによる入会申込は、本文へ直接「住所・氏名・連絡先・電話番号」を記入の上、下記Eメールアドレス宛てに送信することもできます。
※ Eメールでお申し込みがない限り、下記アドレスより連絡をとり上げる場合がありますので、受信可能な設定をお願いします。

この申込書は、都筑区役所地域課网页に設置済み。区役所より当該自治会長あるいは町内会長へ提出いたします。近日中午に、自治会長あるいは町内会長より連絡がまいりますので、それまでお待ちいただきますようお願いいたします。

- 自治会・町内会申込用紙(pdf)のダウンロード
- 自治会・町内会申込用紙(excel)のダウンロード
- 申込み先E-mail: tc-sushin@city.yokohama.jp

都筑区役所地域課网页
電話 045-948-2231
Email tc-sushin@city.yokohama.jp

出典：「自治会町内会」横浜市都筑区公式ホームページ

出典:世帯と人口(人口統計)：練馬区公式ホームページを加工 平成29年1月1日時点

■ 加入促進施策(案)：新たな会員区分の創設「小竹町会サポーター(仮称)」

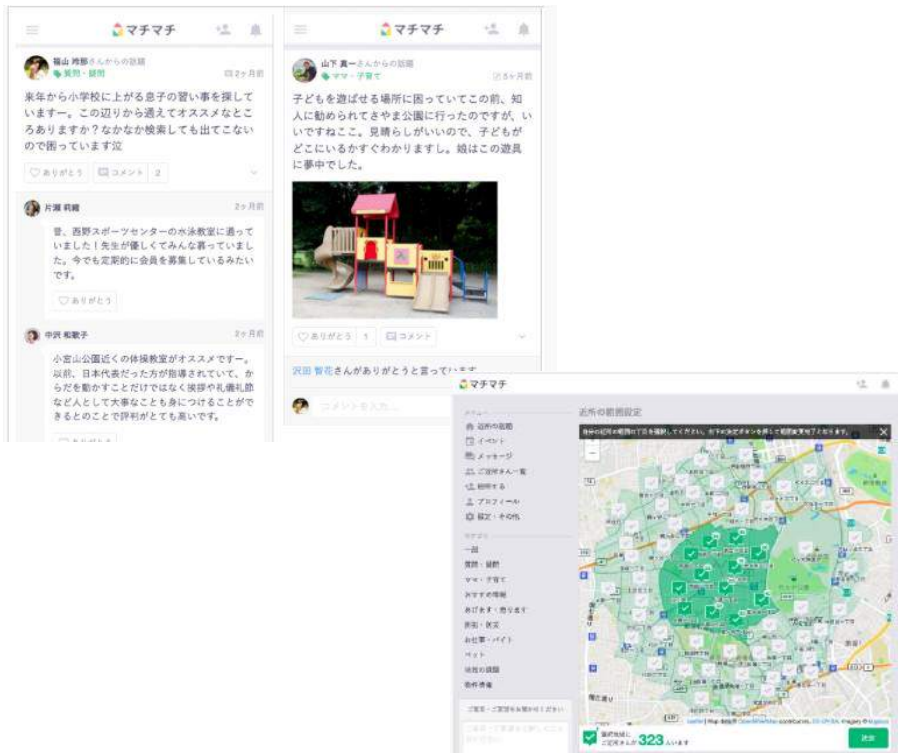
		区分A		区分B	
		小竹町会 正会員		小竹町会 サポーター	
1	町会費納入	◎	✓ 班/組の集金による集金 ✓ 総会での予算承認権	○	✓ コンビニでの支払い(案) ✓ web上で支払い(案)
2	町会関連	◎	✓ 班長/組長業務の実施 ✓ 回覧情報の手渡し	○	✓ 班長/組長業務免除(案) ✓ 回覧情報のweb閲覧(案)

機能案②: SNS/コミュニティサイトのリンク

ご近所コミュニティに特化したSNSサイト(マチマチ)を小竹町ホームページ上で表示する

目的:小竹町への愛着促進として、実際に小竹町域に住む人からご近所口コミ情報やコミュニティに関する情報へアクセス可能とするで及び周辺に関連者を限定。

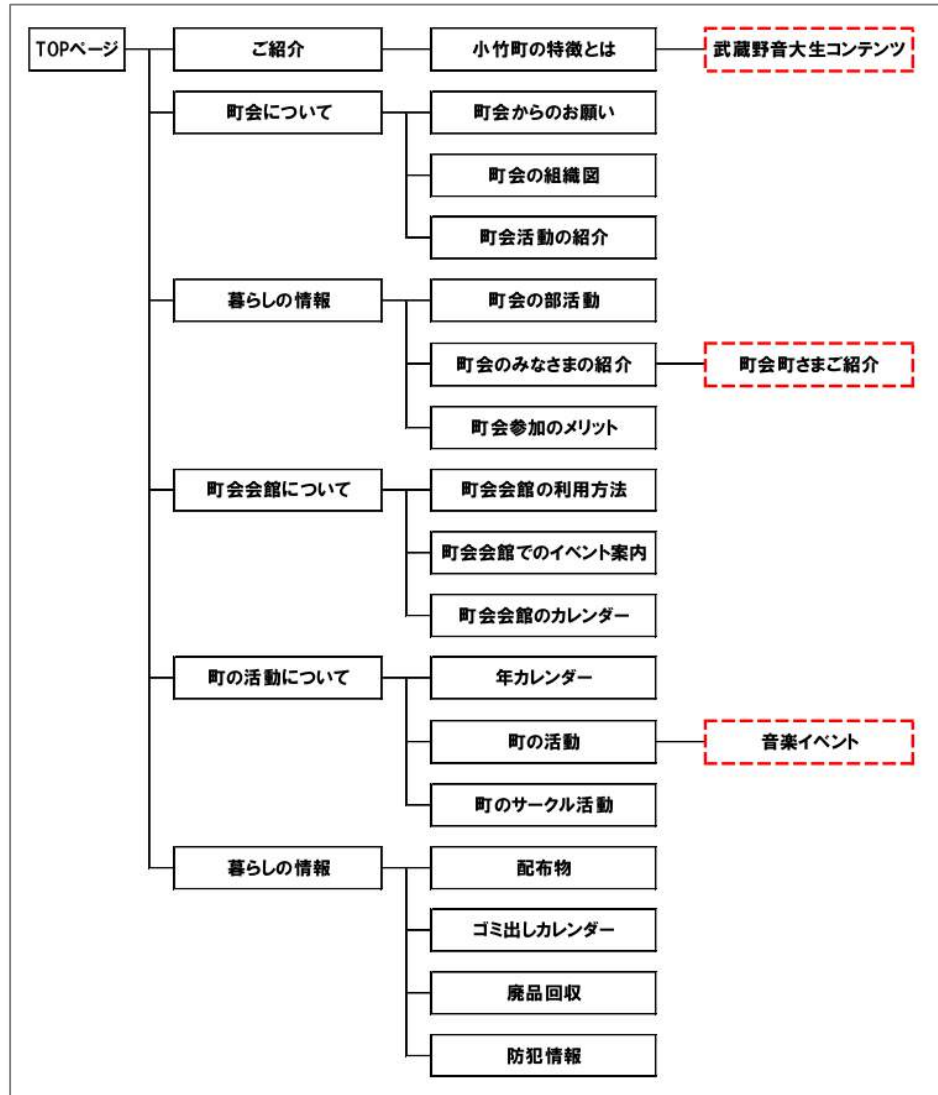
■ イメージ：小竹町サイト



サイトマップ案※別紙用意

今回構築するHPのコンテンツの構成。

赤破線枠はスペシャルコンテンツの予定。状況に応じてスケジュール調整が必要となる恐れがある。



構成案 (PC版TOPページ) ※別紙用意



✓ ヘッダーエリア
グローバルナビゲーション
町会入会申し込みボタン

✓ 更新情報エリア
写真エリア (スライド)
お知らせ情報
FBのタイムライン

✓ コンテンツエリア
町、町会の紹介の概要

✓ 町会登録エリア
町会登録のメリット訴求
登録フォーム

✓ フッターエリア
電話番号、問い合わせフォーム
外部サイトのリンク

【構成の意図】

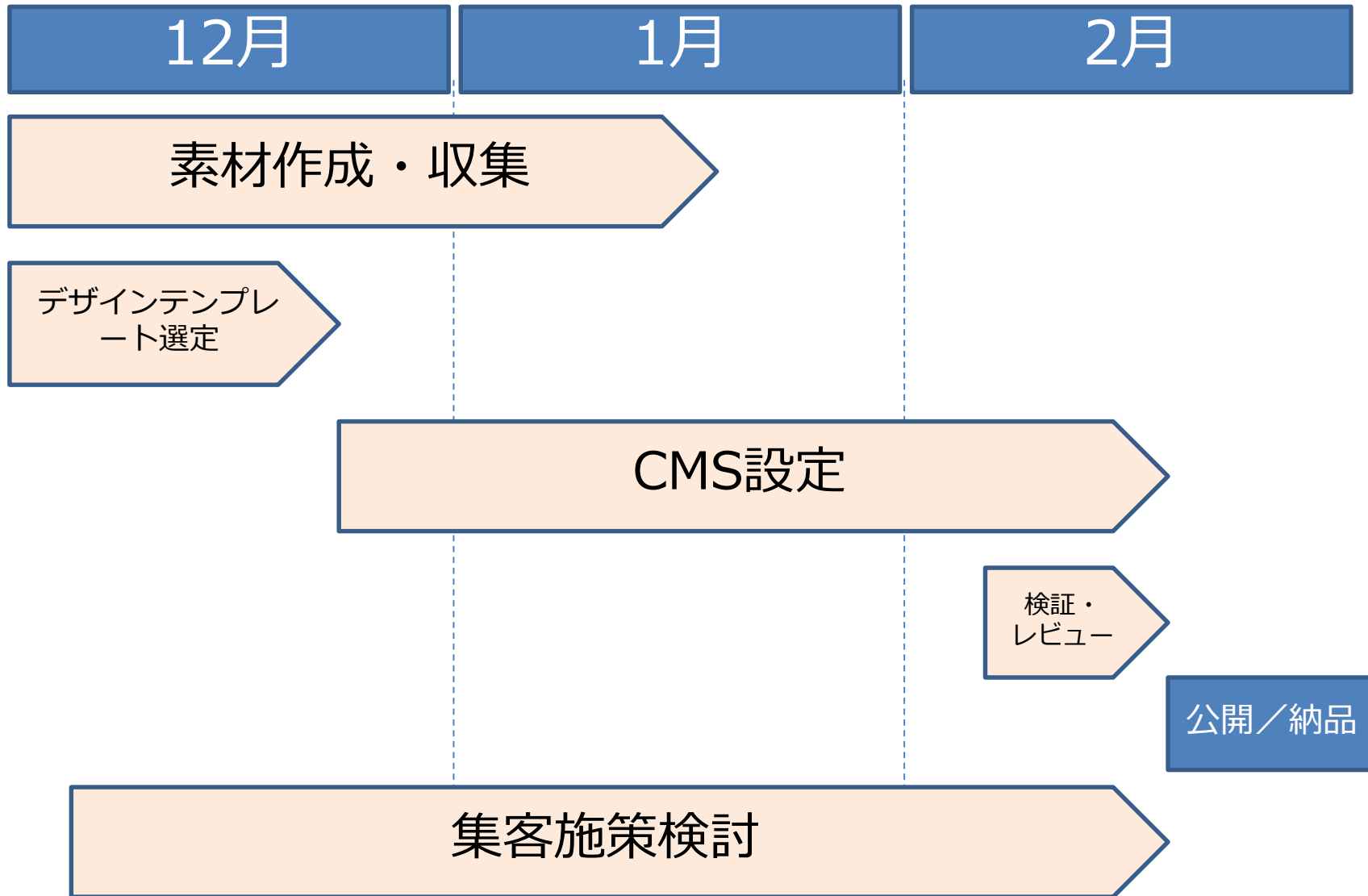
・町会の入会申し込みが、1ページで完結できるように構成。上から下に順をおった流れで説明し、最後にメリットを訴求して、フォームより入会が出来るよう、シームレスな流れにしている。

・更新感、賑わいを演出するため、上部に、写真エリア (季節、イベントごとの写真の更新) お知らせ情報、FBのタイムラインエリアを設けている。

・フッターエリアに機能となる電話番号・問い合わせフォームを設けることでユーザーが気軽に問い合わせできるようにして、町会参加等の後押しにつなげる。

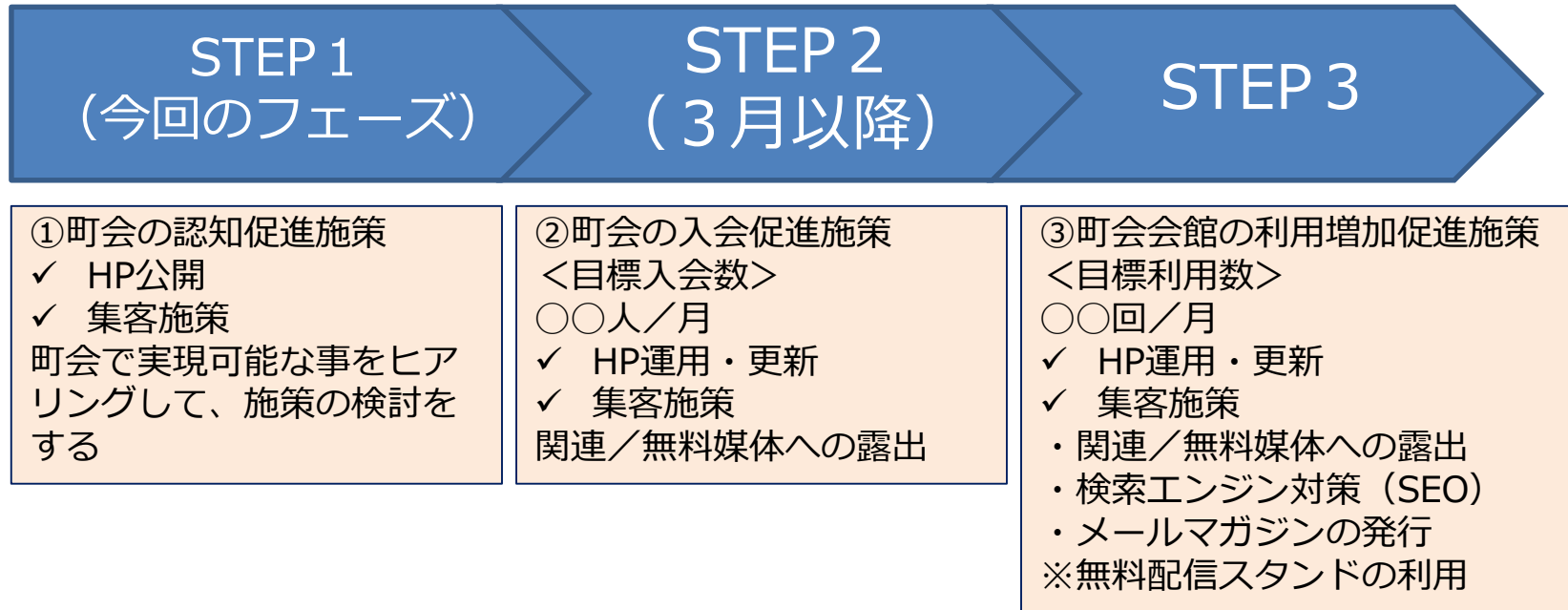
構築スケジュール案

約2ヶ月でHPの構築をする。また、その間にHPの集客施策を検討をする。



今後の流れ（案）

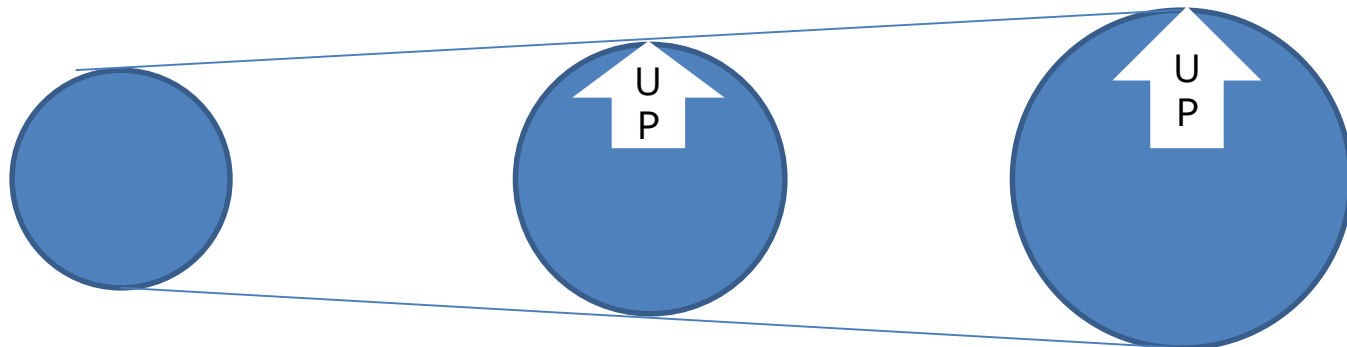
まずはHP公開を目標とする。その後それぞれの目標に対する指標数値を設定して、施策の検討をする。



目標訪問数
〇〇セッション

目標訪問数
〇〇セッション

目標訪問数
〇〇セッション



上記を踏まえて
目標訪問数を
設ける
その数値を軸に
PDCAを行う